



## 2021年度 リスクアセスメント基礎コース [ライブ配信セミナー] 時間割

| 時間          |     | 講義科目  | 概要  |
|-------------|-----|---|---|
| 9:50~10:00  | 10  | 事務連絡  |   |
| 10:00~11:20 | 80  | リスクアセスメント概論(1)<br>～リスクアセスメントの基礎～<br>・R-Map手法の特徴、<br>・R-Map関連手法の紹介                             | 以下の項目について、事例を交えて解説いたします。<br>1. リスクアセスメント(RA)の役割<br>2. ISO/IEC Guide 51における安全<br>3. R-Mapで課題を解く<br>4. リスクの定量化がポイント<br>5. 危害シナリオによるリスク分析<br>6. R-Map関連手法の紹介   |
| 11:30~12:30 | 60  | リスクアセスメント概論(2)<br>～リスクアセスメントのプロセス～<br>・R-Mapを使ったリスクの評価方法<br>(開発・流通・市販後)、<br>・リスクアセスメント応用手法の紹介 | 本講座では、リスクアセスメントのプロセスの流れについて開発・流通・市販後の各ステージで事例やツール(リスクアナリシス表、セーフティモジュール、見える化シート)を交えて解説します。<br>市販後では、リコール判断に迷うケースも具体的に紹介します。<br>またR-Map応用手法としてPSPTA/HHA/ペルソナ/SHELLモデル/リスクバイアスについて、各専門講座の予備知識として、手法の概要と使い方のポイントを説明します。 |
| 12:30~13:30 | 60  | 昼食休憩  |   |
| 13:30~14:20 | 50  | リスクアセスメント概論(3)<br>～リスクアセスメント手法の実際～<br>・ハザードマトリックス<br>・セーフティモジュール                              | 本講では、製品の開発段階や導入段階において、リスクを発見する方法(ハザードマトリックス)および、見つけたリスクの初期評価からリスク低減策によって「安全」レベルまでリスクを下げる方法(セーフティモジュール)について具体的に学びます。次の演習に対する導入講座にもなります。  |
| 14:30~17:00 | 150 | リスクアセスメント演習<br>・ハロゲンヒーターを用いて<br>リスクアセスメントを体感する  | 本演習では、身近な製品を題材に、潜在するリスクを見つけること、そのリスクを評価すること、さらにはリスク低減策を考案してリスクを安全レベルにまで下げるグループ演習を行います。<br>特に製品に対しての専門的な技術知識が無くても、「危険」なリスクを許容可能な「安全」レベルにまで下げる一連のプロセスを体験で学びます。<br>(もちろん技術知識があれば、より深い考察ができます)                          |
| 17:00~17:30 | 30  | 質疑応答  |   |